

アルファメール 2・アルファメール 2 コンパクト に移行されるお客様へ

アルファメール 2 アルファメール 2 コンパクト

メールソフトの移行設定

Outlook 2024 (POP版)

<https://www.alpha-mail.jp/>

❗必ずお読みください

本資料はアルファメール 2・アルファメール 2 コンパクトに移行されるお客様の利用されているメールソフトの移行設定用の資料です。

手順にそった操作・お手続きが行われない場合、正常に移行が完了できない可能性があります。必ず本資料をご参照いただけますようお願いいたします。

■ 移行前の作業

メールの設定	3
作業の流れ	3
ステップ 1 : 【移行元サービス】メールソフトの設定変更	3
ステップ 2 : 【アルファメール 2】メールソフトの設定追加	7
ステップ 3 : 【アルファメール 2】サーバへの接続テスト	12
ステップ 4 : 管理者へ完了報告	12

■ 移行完了後の作業

メールの設定	14
作業の流れ	14
ステップ 1 : メールソフトの設定変更	14
ステップ 2 : 管理者へ完了報告	21

■ 参考資料

サーバ情報の検索	23
----------------	----

！ 操作方法がわからない場合は

よくあるご質問(※)をご覧ください、サポートセンターにお問い合わせください。
※会員サイト(<https://www.alpha-mail.jp/>)にアクセス → 「よくあるご質問」をクリック

- 本書は2026年10月時点での情報を元に作成しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容の複製または改変などを当社の許可なく行うことは禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書で取り上げたソフトウェアの変更、ホームページの構成・デザイン・内容の変更、それに伴って発生する損失、逸失利益に関し、当社はいかなる責任も負いかねます。
- 本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

移行前の作業

！ 作業を行われる前に、必ずご確認ください

この章は、移行元サービスからアルファメール 2 に移行される前に行っていただく作業です。

作業を実施するタイミングを誤ると移行期間中のメールを消失する可能性があります。
管理者からの指示に従って、作業を実施してください。

メールの設定	3
作業の流れ	3
ステップ 1 : 【移行元サービス】メールソフトの設定変更	3
ステップ 2 : 【アルファメール 2】メールソフトの設定追加	7
ステップ 3 : 【アルファメール 2】サーバへの接続テスト	12
ステップ 4 : 管理者へ完了報告	12

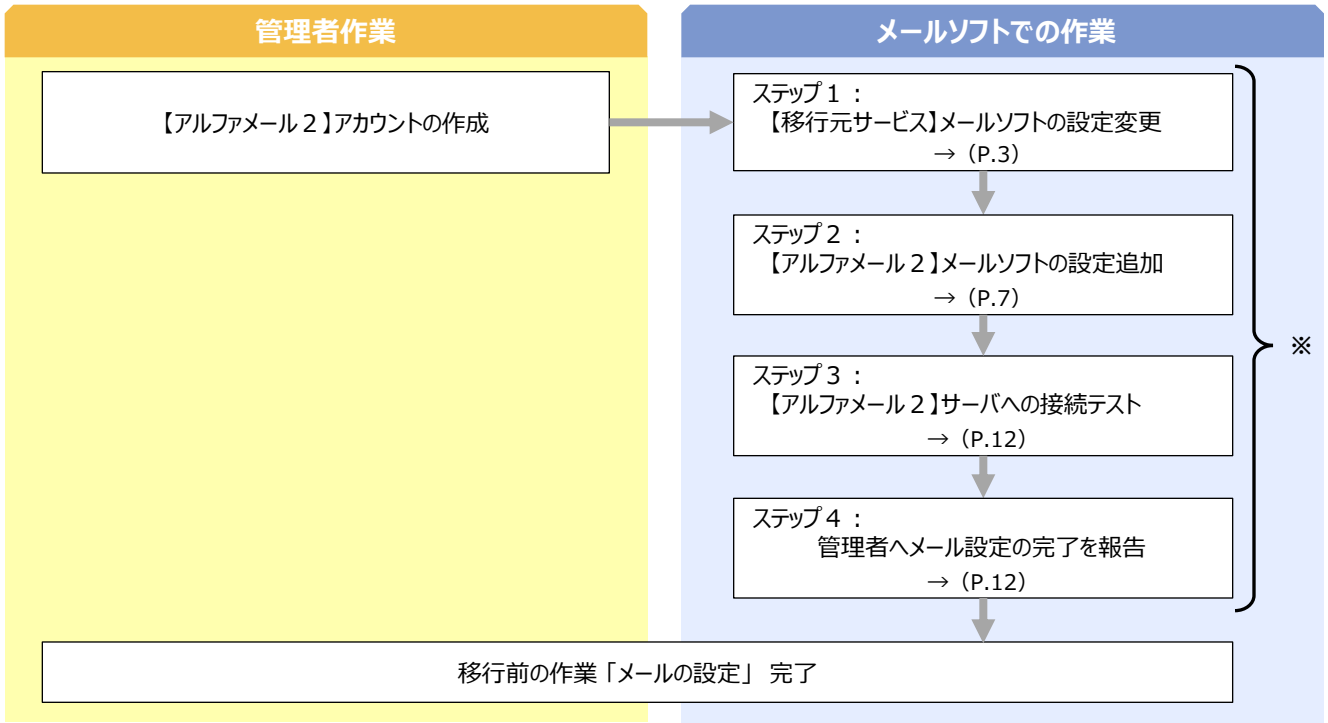
メールの設定

お客様の環境がアルファメール 2 に移行している期間（以下「移行期間」）は、移行元サービスおよびアルファメール 2 どちらからのメールも受信する設定が必要になります。この設定を行うことで移行期間中のメール消失を防ぐことができます。

■ 作業の流れ

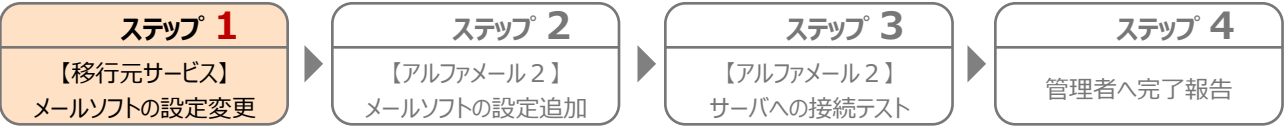
メールの設定は管理者が行う作業と、利用しているメールソフトで行う作業があります。

! 作業を実施するタイミングを誤ると移行期間中のメールを消失する可能性があります。
管理者からの指示に従って、作業を実施してください。



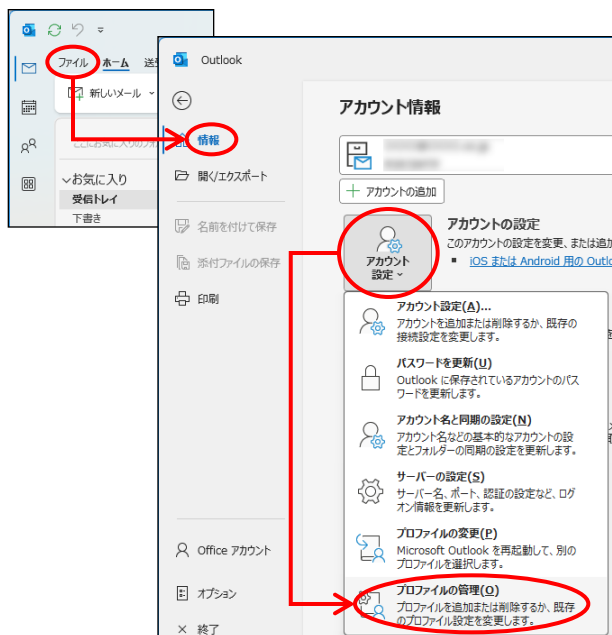
※移行されるドメインのメールアドレスを設定しているすべての端末で作業を行います。

■ ステップ 1：【移行元サービス】メールソフトの設定変更

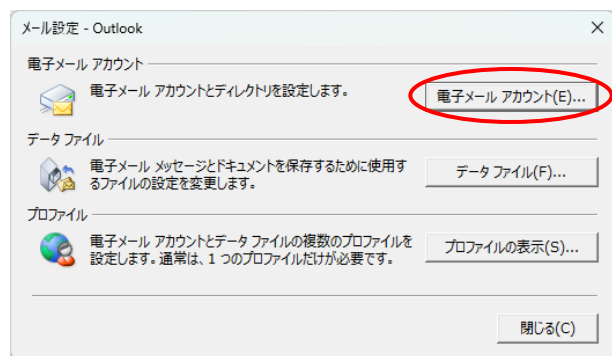


移行元サービスのメールソフトの設定を変更し、移行期間中でもメールを送受信できるようにします。

1 Outlookを起動します。



2 「ファイル」→「情報」をクリックし、「アカウント設定」→「プロファイルの管理」をクリックします。



3 「電子メール アカウント」をクリックします。



4 移行元サービスの設定名をクリックし、「変更」をクリックします。

❗「受信メールサーバー」「送信メールサーバー」のサーバ名にご契約ドメインが含まれていない場合、手順 5 の作業を行う必要はありません。「詳細設定」をクリックし、手順 6 に進んでください。

5 必要事項を設定し、「詳細設定」をクリックします。

受信メールサーバー	移行元サービスのサーバ情報の「受信(POP)サーバ」を入力
送信メールサーバー	移行元サービスのサーバ情報の「送信(SMTP)サーバ」を入力

❗ 管理者からサーバ情報が通知されていない場合
管理者にお問い合わせいただくか、サーバ情報の検索を行ってください。
→「サーバ情報の検索」(P.23)

❗ 「メールをサーバに残す」設定にされている場合、受信メールサーバの設定を変更すると、一度受信したメールを再受信する可能性があります。

6 「全般」をクリックし、必要事項を設定します。

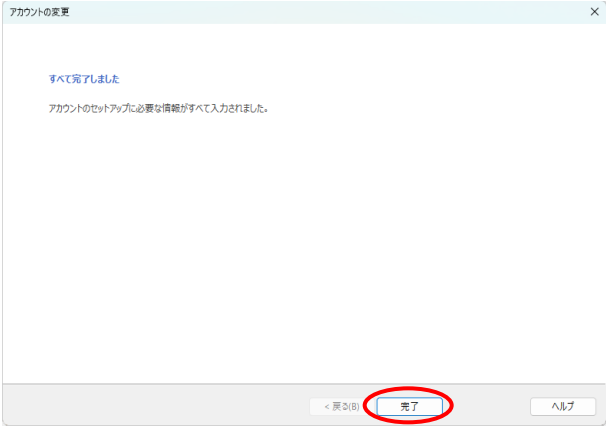
「OK」ボタンをクリックします。

メールアカウント	「移行元サービス」と入力
----------	--------------

❗ 複数のアカウントを設定されている場合、他のアカウントと同じ名称を設定することはできません。
「大塚太郎（移行元サービス）」等、判別しやすい名称を入力してください。

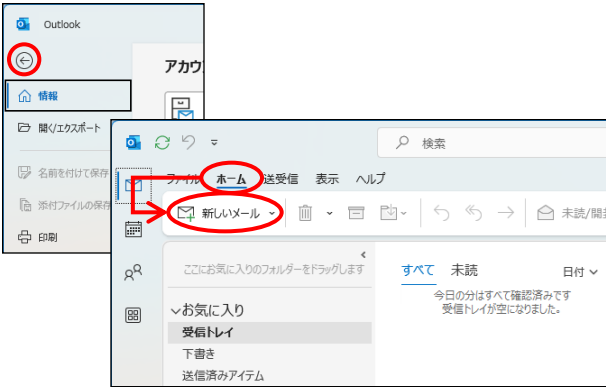
7 必要事項を設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

「次へ」を…テストする	チェックしません
-------------	----------

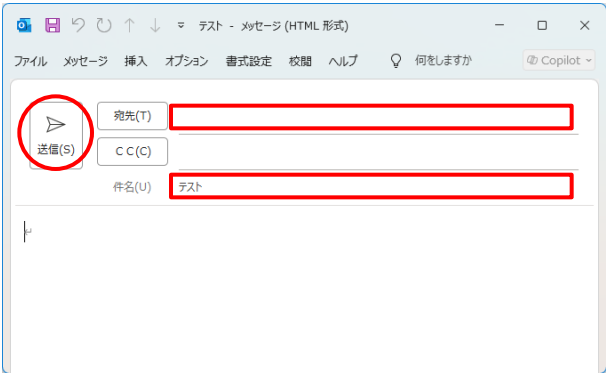


8 「完了」ボタンをクリックします。

手順3、4の画面は「閉じる」ボタンをクリックします。



9 「←」をクリックし、「ホーム」→「新しいメール」をクリックします。



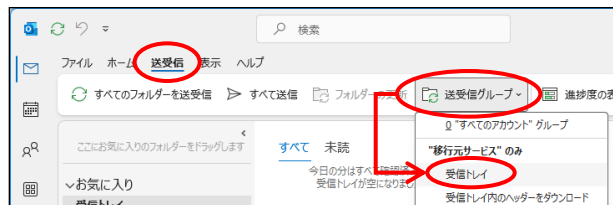
10 変更した設定で送信テストを行います。

必要事項を入力し、「送信」をクリックします。

宛先	受信が確認できるメールアドレスを入力
件名	「テスト」と入力

❗ 宛先欄上部に差出人ボタンが表示されている場合は、Outlookに複数アカウントを設定されています。差出人ボタンをクリックし、設定変更したアカウントを選択してください。

❗ エラーが表示されなければ送信テストは完了です。エラーが表示された場合、再度設定をご確認の上、送信テストを行ってください。

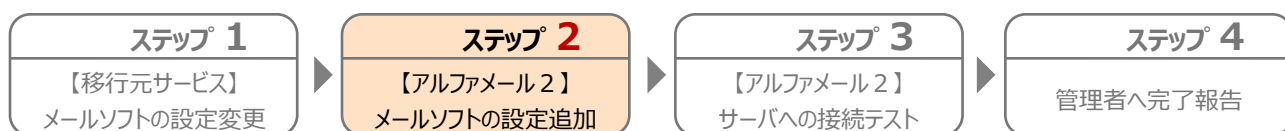


11 変更した設定で受信テストを行います。
「送受信」をクリックし、「送受信グループ」→「手順6で設定したアカウント名」のみの「受信トレイ」をクリックします。

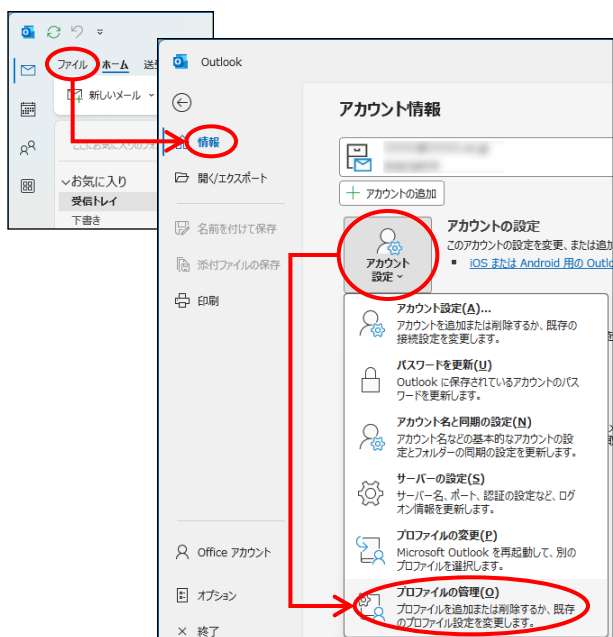
！エラーが表示されなければ受信テストは完了です。エラーが表示された場合、再度設定をご確認の上、受信テストを行ってください。

以上で、ステップ1の作業は終了です。
引き続き、ステップ2以降の作業を行います。

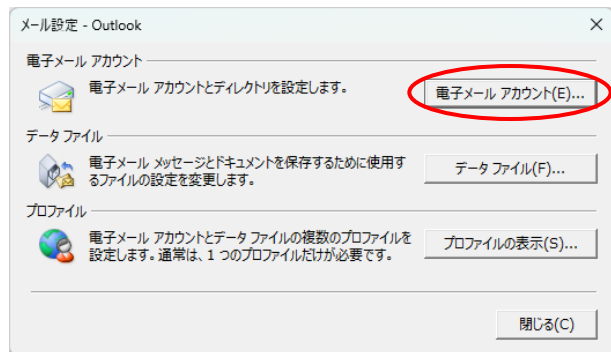
■ ステップ2：【アルファメール2】メールソフトの設定追加



管理者がアルファメール2環境に作成したアカウントをメールソフトに設定します。



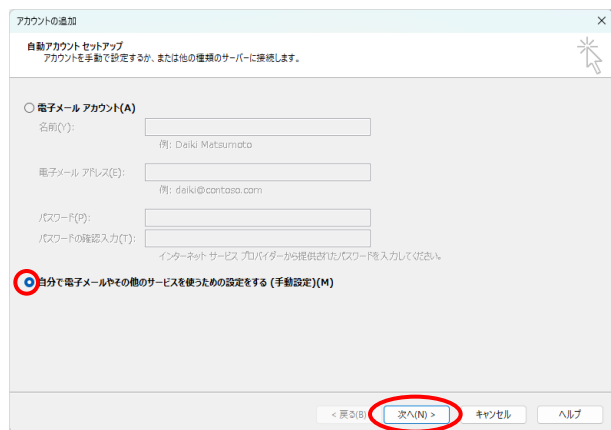
1 「ファイル」→「情報」をクリックし、
「アカウント設定」→「プロファイルの管理」をクリックします



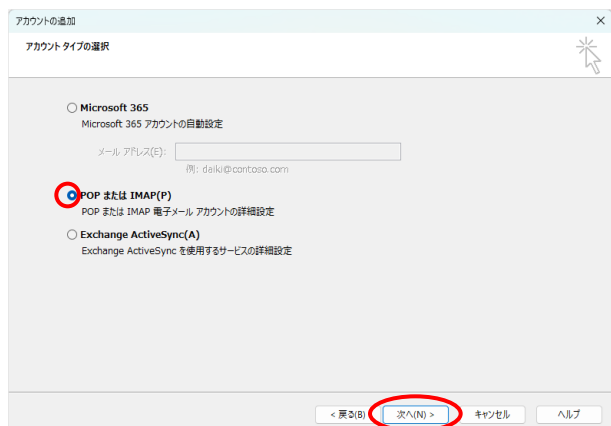
2 「電子メール アカウント」をクリックします。



3 「新規」をクリックします。



4 「自分で電子メールや…」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



5 「POP または IMAP」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前 (N):

電子メール アドレス (E):

サーバー情報

アカウントの種類 (A):

受信メール サーバー (I):

送信メール サーバー (SMTP) (O):

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名 (U):

パスワード (P):

☒ パスワードを保存する (R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト (T):

☐ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

☒ 新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル (W)

☐ 既存の Outlook データ ファイル (X)

参照 (S)

< 戻る (B)

次へ (N) >

キャンセル

ヘルプ

6 必要事項を設定し、「詳細設定」をクリックします。

名前	名前や会社名などを入力 ※メールを送信したときに相手側に「送信者」として表示されます。
電子メールアドレス	メールアドレスを入力
アカウントの種類	「POP3」を選択
受信メールサーバー	移行先(アルファメール)のサーバ情報の「受信(POP)サーバの設定」を入力
送信メールサーバー	移行先(アルファメール)のサーバ情報の「送信(SMTP)サーバの設定」を入力
アカウント名	メールアドレスを入力
パスワード	メールパスワードを入力
[次へ]を…テストする	チェックしません
新しいメッセージの配信先	「新しいOutlookデータファイル」を選択（推奨） ※「既存のOutlookデータファイル」を選択すると、メール重複受信のトラブルが発生するためご注意ください。

❗ 管理者からサーバ情報が通知されていない場合
管理者にお問い合わせいただくか、サーバ情報の検索を行ってください。
→「サーバ情報の検索」(P.23)

インターネット電子メール設定

全般

送信サーバー

詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事", "Microsoft Mail サーバー" など) (N)

アルファメール2

その他のユーザー情報

組織 (O):

返信電子メール (R):

OK

キャンセル

7 「全般」をクリックし、必要事項を設定します。

メールアカウント	わかりやすい設定名を入力 例：アルファメール2など
----------	------------------------------

❗ 複数のアカウントを設定されている場合、他のアカウントと同じ名称を設定することはできません。
「大塚太郎（アルファメール2）」等、判別しやすい名称を入力してください。

インターネット電子メール設定

全般送信サーバー詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

OKキャンセル

8 「送信サーバー」をクリックし、必要事項を設定します。

送信サーバー (SMTP) は認証が必要	選択します
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	選択します

インターネット電子メール設定

全般送信サーバー詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

配信

☒ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

☒ サーバーから削除する(R) 14 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OKキャンセル

9 「詳細設定」をクリックし、必要事項を入力します。
「OK」ボタンをクリックします。

■ 送信サーバー (SMTP)	
送信サーバー (SMTP)	「587」と入力
使用する暗号化接続の種類	「なし」を選択します
■ 配信	
サーバーにメッセージのコピーを置く	チェックしません (推奨)

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定

お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

☐ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル(W)

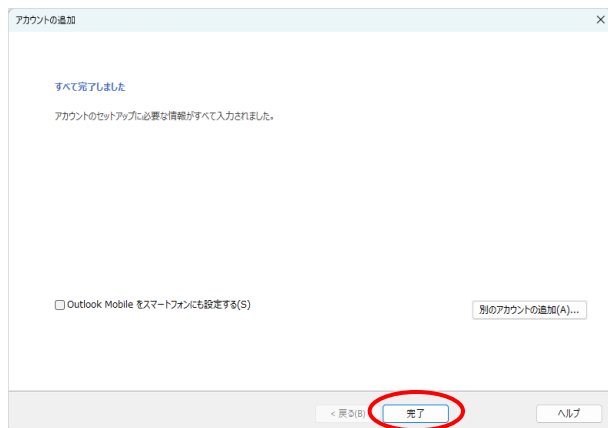
☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

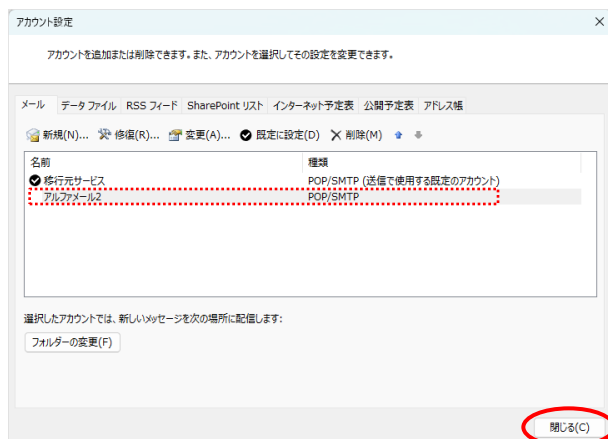
詳細設定(M)...

< 戻る(B)次へ(N) >キャンセルヘルプ

10 「次へ」ボタンをクリックします。



11 「Outlook Mobileをスマートフォンにも設定する」のチェックは外し、「完了」ボタンをクリックします。



12 アルファメール2の設定が追加されます。

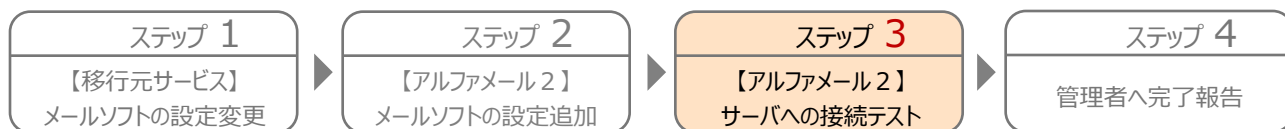
「閉じる」ボタンをクリックします。

手順2の画面は「閉じる」ボタンをクリックしてください。

**以上で、ステップ2の作業は終了です。
引き続き、ステップ3の作業を行います。**

! 手順6で「新しいOutlookデータファイル」を選択した場合、データファイルとアドレス帳が新規に作成されています。

■ ステップ 3 : 【アルファメール 2】サーバへの接続テスト



ステップ 2 で追加した設定に問題がないか、受信テストを行い確認をします。

1 追加した設定で受信テストを行います。

「←」をクリックします。

「送受信」をクリックし、「送受信グループ」→「“ステップ 2 手順 7 で設定したアカウント名”のみの「受信トレイ」」をクリックします。

❗ エラーが表示されなければ受信テストは完了です。エラーが表示された場合、再度設定をご確認の上、受信テストを行ってください。

以上で、ステップ 3 の作業は終了です。
引き続き、ステップ 4 の作業を行います。

❗ 現時点ではアルファメール 2 の設定にはメールが配送されません。移行が完了するまでは「移行元サービス」の設定でメールの送受信を行ってください。

❗ 転送設定、自動返信などのメール機能をご利用される場合、管理者が「移行作業完了のご連絡」を行う前に、会員サイトより利用者メールアドレスでログインし、メール機能の設定を行ってください。
メール機能の設定方法につきましては、「マニュアル」(*)をご参照ください。

※会員サイト(<https://www.alpha-mail.jp/>)にアクセス → 「ご利用の手引き」→ 「マニュアル」をクリック

■ ステップ 4 : 管理者へ完了報告



管理者に移行前に行うメール設定が完了したことを報告します。

以上で、ステップ 4 の作業は終了です。

管理者から「移行完了後の作業」開始の連絡（お客様の環境によりませんが、上記作業後、約 2 週間後程度が目安となります）がありましたら、移行完了後の作業（P.13）を実施してください。

移行完了後の作業

！ 作業を行われる前に、必ずご確認ください

この章は、アルファメール 2 への移行が完了した段階で行っていただく作業です。

作業を実施するタイミングを誤ると移行期間中のメールを消失する可能性があります。
管理者からの指示に従って、作業を実施してください。

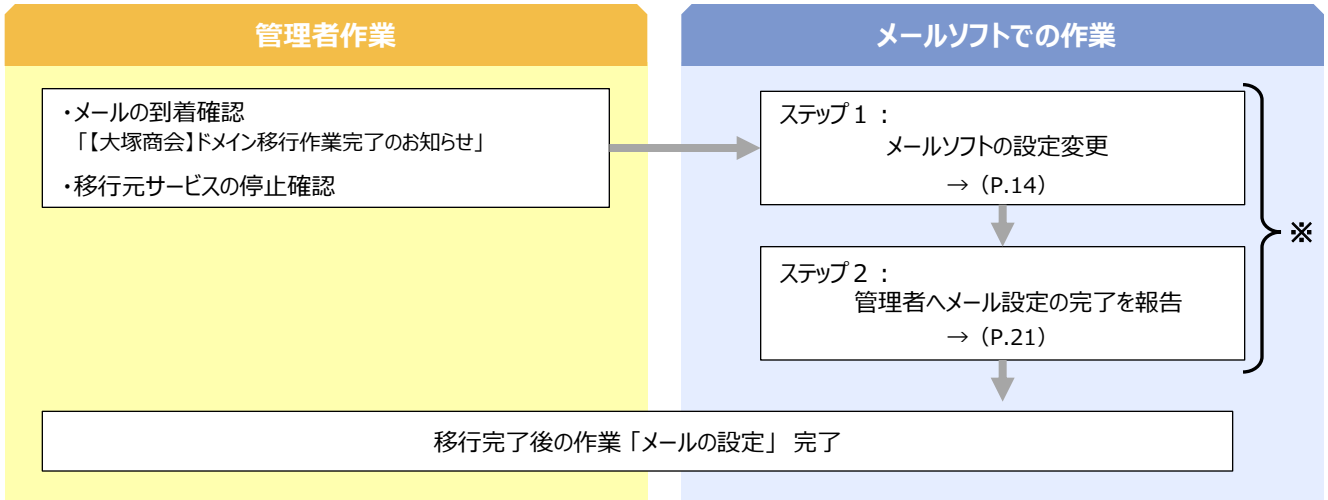
メールの設定	14
作業の流れ	14
ステップ 1 : メールソフトの設定変更	14
ステップ 2 : 管理者へ完了報告	21

メールの設定

■ 作業の流れ

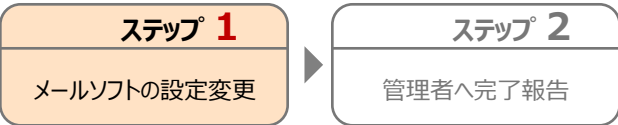
管理者に『【大塚商会】ドメイン移行作業完了のお知らせ』というメールが届いた後、管理者から「移行完了後の作業」開始の連絡がありましたら、利用しているメールソフトで作業を行います。

！ 管理者から、「移行完了後の作業」開始の連絡がありましたら、以下の設定を行ってください。
管理者からの連絡の目安としては、P.12 のステップ4の作業後、約2週間後程度です。



※移行されるドメインのメールアドレスを設定しているすべての端末で作業を行います。

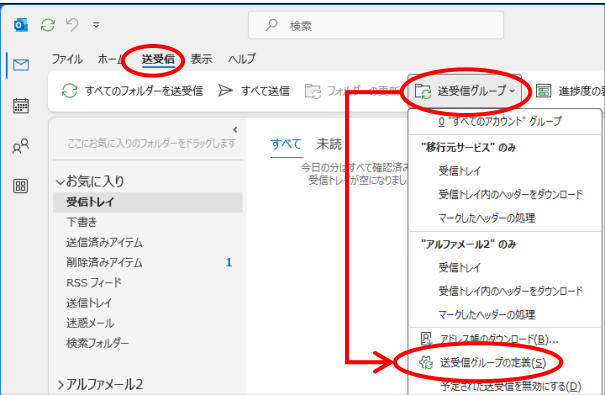
■ ステップ 1 : メールソフトの設定変更

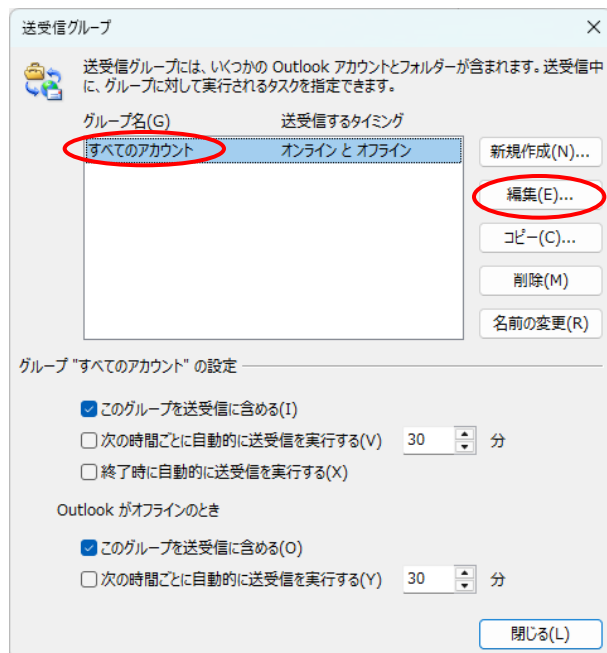


！ こちらの設定を行う前に、移行元サービスに残っているメールを受信してください。

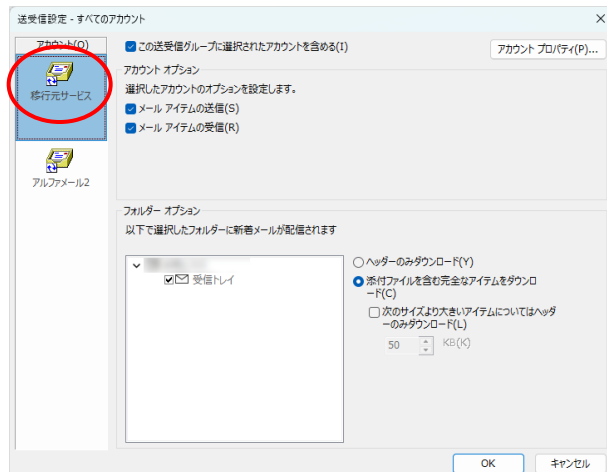
1 Outlookを起動します。

2 「送受信」をクリックし、「送受信グループ」→「送受信グループの定義」をクリックします。





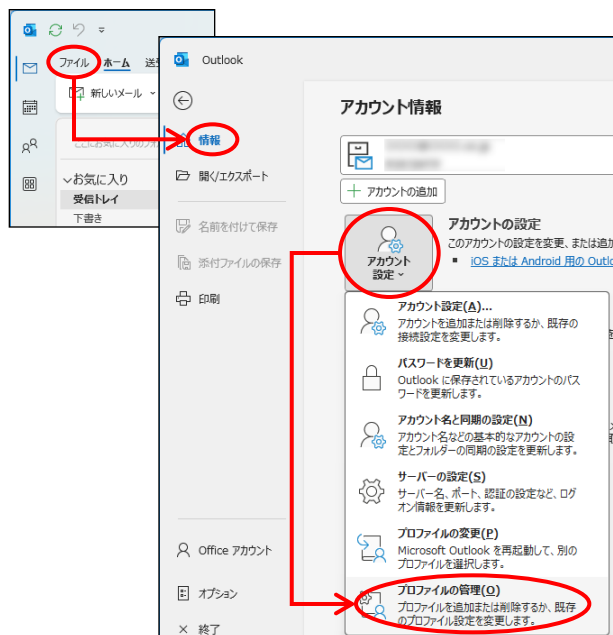
3 「すべてのアカウント」をクリックし、「編集」ボタンをクリックします。



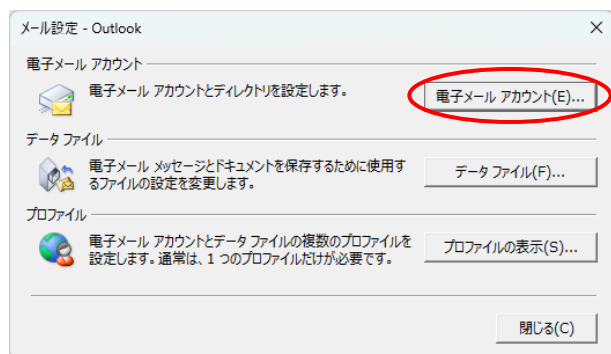
4 移行元サービスの設定名をクリックします。



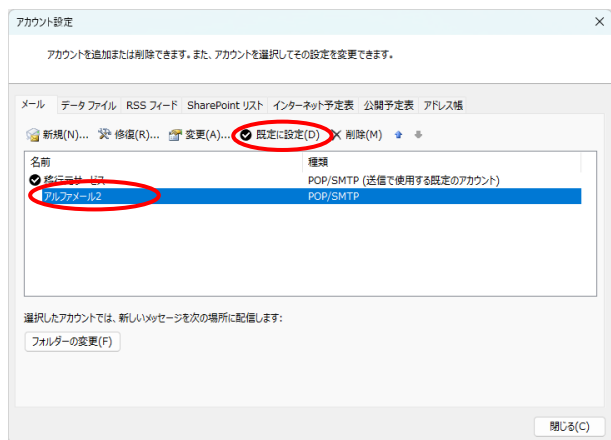
5 「この送受信グループに選択されたアカウントを含める」のチェックを外し、「OK」ボタンをクリックします。
手順3の画面も「閉じる」ボタンをクリックします。



6 「ファイル」→「情報」をクリックし、「アカウント設定」→「プロファイルの管理」をクリックします。



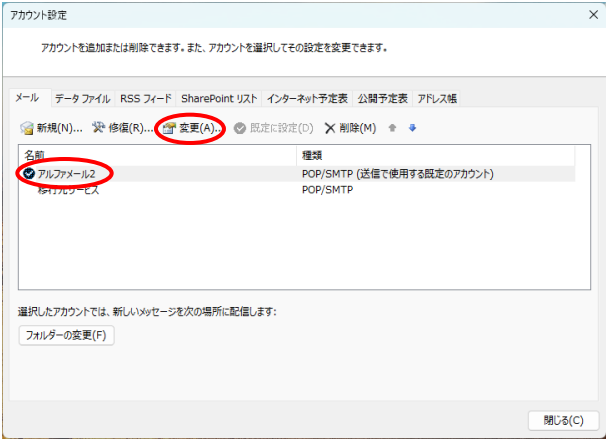
7 「電子メール アカウント」をクリックします。



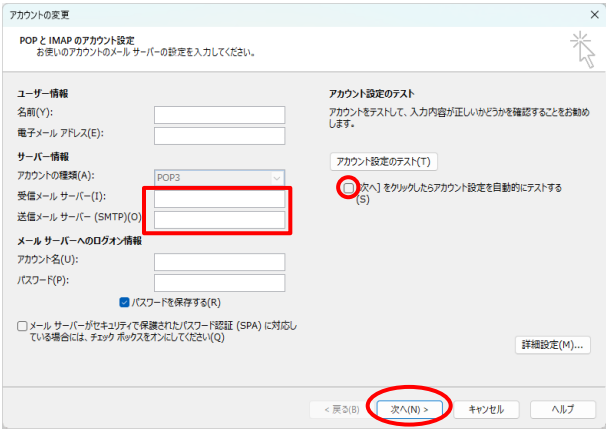
8 アルファメール2 の設定名をクリックし、「既定に設定」をクリックします。

! アカウントを削除すると、メールデータを含め対象アカウントに紐づく既存データがすべて削除されてしまいます。そのため、「移行元サービス」のアカウントは削除せずに、「アルファメール2」のアカウントを既定に設定します。

! 既定を変更すると「移行元サービス」に紐づくデータ（アドレス帳や予定表）が消えたように見えますが、データは「移行元サービス」に残っています。「アルファメール2」のアカウントにデータをコピーすることでデータが見えるようになります。詳細はOutlookのヘルプをご参照ください。



9 アルファメール2 の設定名をクリックし、「変更」をクリックします。

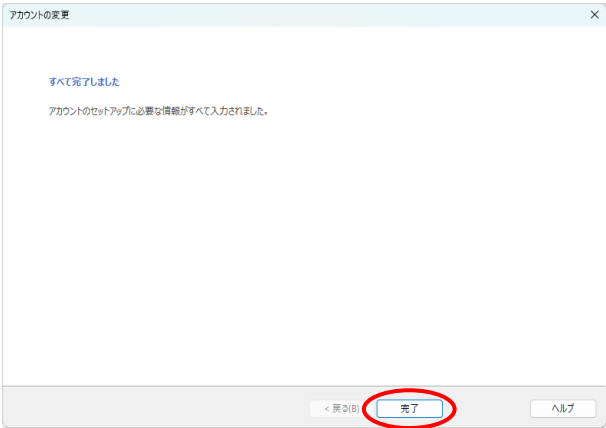


10 必要事項を入力します。

受信メールサーバー	「pop.お客様ドメイン名」を入力
送信メールサーバー	「amsub.お客様ドメイン名」を入力
[次へ] を…テストする	チェックしません

！ 「メールをサーバに残す」設定にされている場合、受信メールサーバの設定を変更すると、一度受信したメールを再受信する可能性があります。

！ 経路暗号化の設定方法については、「経路暗号化を設定するには」（P.18）をご参照ください。



11 「完了」をクリックします。

手順 7、8 の画面は「閉じる」をクリックします。

P.19 手順 1 2 に進みます。

経路暗号化を設定するには

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):
メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

次へ

をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

P.17 手順 10の画面で必要事項を入力し、「詳細設定」をクリックします。

受信メールサーバー	「spop.alpha-mail.jp」を入力
送信メールサーバー	「sauth.alpha-mail.jp」を入力
[次へ]を…テストする	チェックしません

「メールをサーバに残す」設定にされている場合、受信メールサーバの設定を変更すると、一度受信したメールを再受信する可能性があります。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465
使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS

サーバーのタイムアウト(T)
短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R)

 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

「詳細設定」をクリックし、必要事項を入力します。
「OK」をクリックします。

■ 受信サーバー (POP3)

◎ 経路暗号化あり (POP over SSL)	
受信サーバー (POP3)	「995」と入力
このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	選択します

■ 送信サーバー (SMTP)

◎ 経路暗号化あり (SMTP over SSL)	
送信サーバー (SMTP)	「465」と入力
使用する暗号化接続の種類	「SSL/TLS」を選択します

「次へ」をクリックします。
P.17 手順11に進みます。

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):
メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

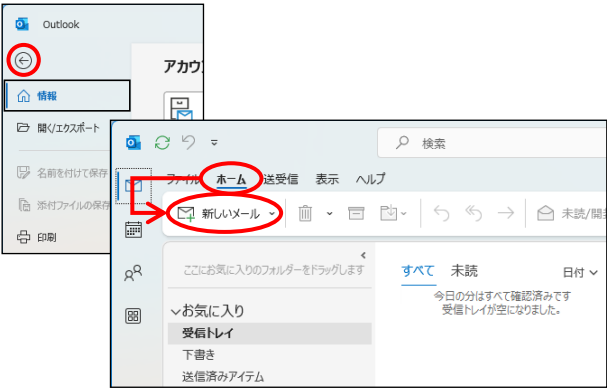
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

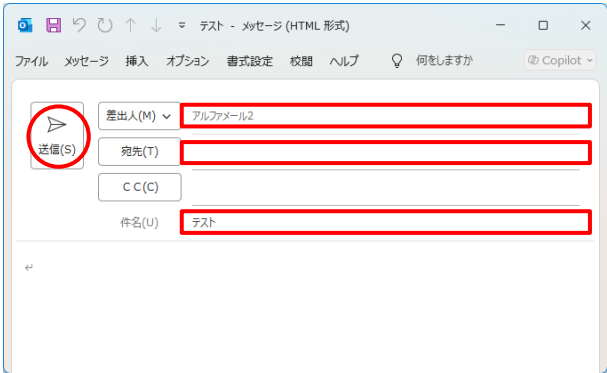
次へ

をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

次へ(N) > キャンセル ヘルプ



12 「←」をクリックし、「ホーム」→「新しいメール」をクリックします。

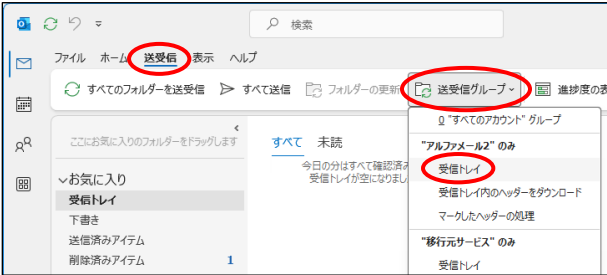


13 変更した設定で送信テストを行います。

必要事項を入力し、「送信」をクリックします。

差出人	アルファメール 2 の設定名が表示されていることを確認します。 ※アルファメール 2 の設定名が表示されていない場合、「差出人」をクリックし、アルファメール 2 の設定名をクリックします。
宛先	受信が確認できるメールアドレスを入力
件名	「テスト」と入力

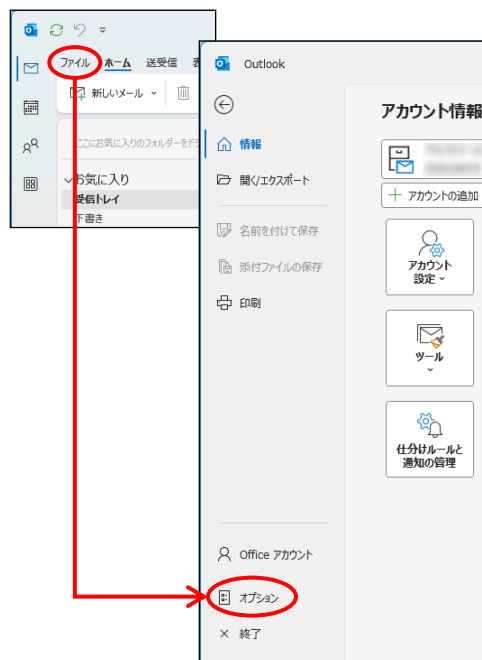
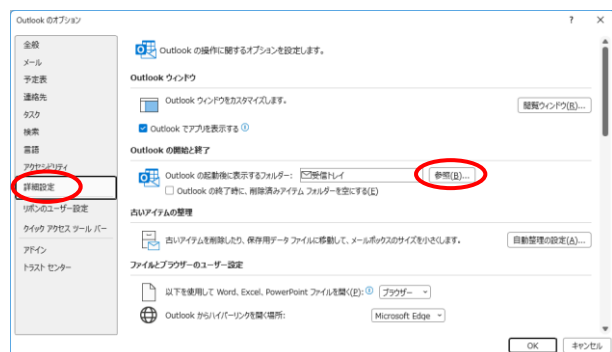
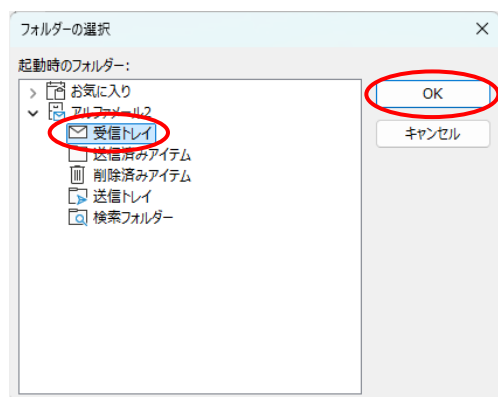
❗ エラーが表示されなければ送信テストは完了です。エラーが表示された場合、再度設定をご確認の上、送信テストを行ってください。



14 変更した設定で受信テストを行います。

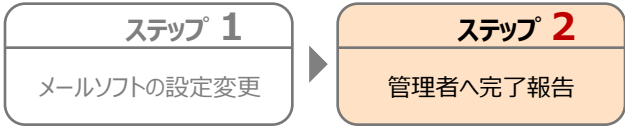
「送受信」→「送受信グループ」→「“アルファメール 2 の設定名”のみの受信トレイ」をクリックします。

❗ エラーが表示されなければ受信テストは完了です。エラーが表示された場合、再度設定をご確認の上、受信テストを行ってください。

15 Outlook起動時に表示するフォルダを選択します。**「ファイル」→「オプション」をクリックします。****16 「詳細設定」をクリックし、「Outlookの開始と終了」の「参照」ボタンをクリックします。****17 アルファメール2の設定名の「受信トレイ」をクリックし、「OK」ボタンをクリックします。****手順 16 の画面も「OK」ボタンをクリックし、Outlookを終了します。****18 Outlookを起動し、アルファメールの受信トレイが表示されることを確認します。確認できたら、Outlookを終了します。****以上で、ステップ 1 の作業は終了です。
引き続き、ステップ 2 の作業を行います。**

! 「移行元サービス」で受信したメールに返信、転送を行うと、自動的に差出人が「移行元サービス」になります。「移行元サービス」では送信が出来ないため、差出人を「アルファメール 2」に変更ください。

■ ステップ 2： 管理者へ完了報告



管理者に移行完了後に行うメール設定が完了したことを報告します。
以上で、ステップ 2 の作業は終了です。

参考資料

サーバ情報の検索	23
----------------	----

サーバ情報の検索

移行作業を行う際に必要となる情報を検索します。検索した情報は、メールソフトの設定に利用します。

- 1 ブラウザを起動し、以下URLにアクセスします。
- https://www.alpha-mail.jp/dom.htm

- 2 必要事項を入力し、「検索」をクリックします。

!

受信(POP)サーバ、送信(SMTP)サーバの入力

メールソフトに設定されている移行元サービスの「受信メールサーバー」「送信メールサーバー」の設定に、ご契約ドメインが含まれていない場合、入力の必要はありません。ドメイン名のみを入力してください。

受信(POP)サーバ	メールソフトに設定されている移行元サービスの受信(POP)サーバを入力
送信(SMTP)サーバ	メールソフトに設定されている移行元サービスの送信(SMTP)サーバを入力
ドメイン名	ドメイン名を入力

- 3 検索結果が表示されます。

移行作業を行う際に必要になりますので、画面を印刷いただくか、以下メモ欄に記入してください。

?

「移行元サービスのサーバ情報」が表示されない場合は？

管理者または移行元サービスのお問い合わせ窓口にてサーバのIPアドレスをご確認ください。

たよれーる サーバ情報検索ページ

このページは新しい環境に移行するお客様のためのサーバ情報検索ページです。
下記の各メールサーバ欄とドメイン名を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。

●受信(POP)サーバの入力

現在ご利用されているメールサーバの「POPサーバ」の欄に記述されているサーバ名を以下に入力してください。

受信(POP)サーバ

●送信(SMTP)サーバの入力

現在ご利用されているメールサーバの「SMTPサーバ」の欄に記述されているサーバ名を以下に入力してください。

送信(SMTP)サーバ

●ドメイン名の入力

お客様のドメイン名を入力してください。

ドメイン名

検索

たよれーる サーバ情報検索ページ

現在お客様がご利用されているサーバのIPアドレスの情報になります。

●お客様のドメイン名：〇〇〇.co.jp

●移行元サービスのサーバ情報

	IPアドレスまたはホスト名
www.〇〇〇.co.jp	xxx.xxx.xxx.xxx
受信(POP)サーバ	xxx.xxx.xxx.xxx
送信(SMTP)サーバ	xxx.xxx.xxx.xxx

●移行先(アルファメール)のサーバ情報

	IPアドレスまたはホスト名
FTPサーバ	xxx.xxx.xxx.xxx
受信(POP)サーバの設定	xxx.xxx.xxx.xxx
送信(SMTP)サーバの設定	xxx.xxx.xxx.xxx

(表示例)

■メモ欄

●移行元サービスのサーバ情報

受信(POP)サーバ	
送信(SMTP)サーバ	

※「www.ドメイン名」はメモする必要はありません。
※入力した内容と検索結果が同じホスト名で表示される場合がありますが、表示された内容をそのまま記入してください。

●移行先(アルファメール)のサーバ情報

受信(POP)サーバの設定	
送信(SMTP)サーバの設定	

※「FTPサーバ」はメモする必要はありません。